



おとなりに あげる安心 火の始末

秋の火災予防運動

11月5日～11月11日

減らな い 火災

寒さが身にしみる季節になりました。ストーブやこたつなど、暖房器具を使い始めたご家庭も多いことでしょう。これから冬へ向かって何かと火を取り扱うことが多くなりますが、火事には注意しなければいけません。少しでも気になったら火の元を確かめる、そうした日ごろの用心が生命と財産を守ります。大丈夫ですか、あなたの火の用心。

今年大館で起きた火災の件数は二十三件(十月十日現在)。死者一人、負傷者は二人です。火災が恐いものだというこ

とはいまさらに言うまでもありません。しかし、火災の発生件数が減らないのは一体どうしてなのでしょう。昭和六十年からこれまで、平均すると毎年約二十三件の火災が起きています。そして

出火原因の大半は、私たち自身の注意で防げるものでした。たとえばこの火の不始末、ストーブやガスコンロなどを正しく使わない、枯れ草やゴミを焼く際の不注意などです。消防署によると、今年の出火原因で目をひくのは、仏壇や神棚にあげたローソクの火。供物などに移ったり、ローソクが

転落したりしたものだそうです。小さな火ですが、灯明をあげているときはその場を離れないようにとのことでした。アツと言う間に財産を、時には生命をも奪ってしまう火災。少しの油断とはいえ、その代償はあまりに大きいと言わなければなりません。

家族で再確認

- 1、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
 - 2、子供にマッチやライターで遊ばせない
 - 3、火を使っているときはその場を離れない
 - 4、家の周りに燃えやすいものを置いておかない
 - 5、ストーブに燃えやすいものを近付けない
- どれもあたりまえのことのようですが、ぜひ家族で再確認してみてください。一人ひとりが注意していれば、「ついうっかり」の火災は防げるのですから。

11月5日

総合防災訓練

十一月五日午後一時から、御成町二丁目、中道一丁目を会場に総合防災訓練が実施されます。

「強風波浪注意報の発令中に火災が発生。折からの強風にあおられ、延焼拡大する恐れがある」という状況を想定して、消火訓練や避難訓練、救急・救助訓練、通信訓練などが行われます。

訓練は午後二時までの約一時間ですが、市民の皆さんのご協力をよろしく願います。

▽サイレンについて
当日は午後一時にサイレンを鳴らします。火災と間違えないようにしてください。



▽放水訓練について
洗濯物などがぬれないようご注意ください。また、この訓練で多量の水が使われるため、水道が一時的に濁ることもありますのでご了承ください。

119番通報 あわてず正確に

11月9日は「119番の日」です。119番は火災、救急などの緊急通報専用ダイヤルで、消防署へ通じます。あわてず正確に用件を伝えてください。

- 1 火事か救急かをはっきりと火事です。救急です。
- 2 住所は正しく詳しく
〇〇町〇丁目〇番〇号〇〇
アパート〇号室の〇〇です。
- 3 何がどうしたのかを正確に
〇〇アパート〇階が火事です。
- 4 通報者を明らかに
私の名前は〇〇です。電話番号は〇〇-〇〇〇〇〇〇です。